



まちづくりの トリセツ

若者がまちづくりに参加
するために大切なこと

「まちづくりのトリセツ」

発行にあたって

相模原市南区区民会議（以下「区民会議」という。）は、全国的に課題となっている「若い世代のまちづくりへの参画促進」にいち早く着目し、区民の幅広い意見を聴くために無作為抽出型区民討議会を開催し、若者がまちづくりへ参画するための事業や方策を企画し実施する団体である「南区若者参加プロジェクト実行委員会」を立ち上げ、更には地域や大学と連携した様々な取組みにより、参画促進の方策について約4年間検討を重ねてきました。

若い世代である学生が実際に地域のまちづくりへ参画した際に、年代や知識、経験などの違いを考慮せず活動を始めたため、学生と地域がすれ違い、上手くいかないことがありました。参加者からは、「学生と地域と一緒に地域活動を行うことは、『異文化交流』だ。」という意見が出され、異なる文化や環境で生活してきた者同士が交流するときと同じように、お互いの考え方などを丁寧に伝え合うことの重要性が見えてきました。

このたび、このような実践的な取組みをとおして区民会議が提言した若者と地域、学校や行政のそれぞれが必要とする心得・マナーなどを更にブラッシュアップして、「まちづくりのトリセツ」を発行しました。

若い世代のみならず、あらゆる世代の皆様、そして地域団体や関係機関の皆様には、まちづくりへの参画をスムーズに行うための取扱説明書（トリセツ）、いつでも取り出せる説明書（トリセツ）として常に携帯していただき、積極的に活用していただければ幸いです。

「まちづくり」とは？

ここでは、福祉や文化、経済などの幅広い分野で行われる「暮らしづくり」「魅力づくり」の地域活動のことを言います。

（例）自治会、防災、環境美化、イベントなど…

目次 / contents

まちづくりに参加する

- 02 ①事前準備
- 03 ②連絡・打合せ
- 04 ③コミュニケーション
- 05 ④仕事への取組み

まちづくりに受け入れる

- 06 ①事前準備
- 07 ②連絡・打合せ
- 08 ③コミュニケーション
- 09 ④仕事への取組み
- 10 ⑤次回に向けて

まちづくりをサポートする

- 11 学校編
- 12 行政編

あなただけのトリセツを作ろう！


- 13 新マナー・スケジュール
- 14 メモ

まちづくりに参加する


1 事前準備

何事も、準備が大切！
知らないことは調べよう。



 インターネットで
参加するイベントの
下調べをしよう！

インターネット上には様々な情報があります。中には古い情報や誤った情報も…。公式サイトなどを参考に！

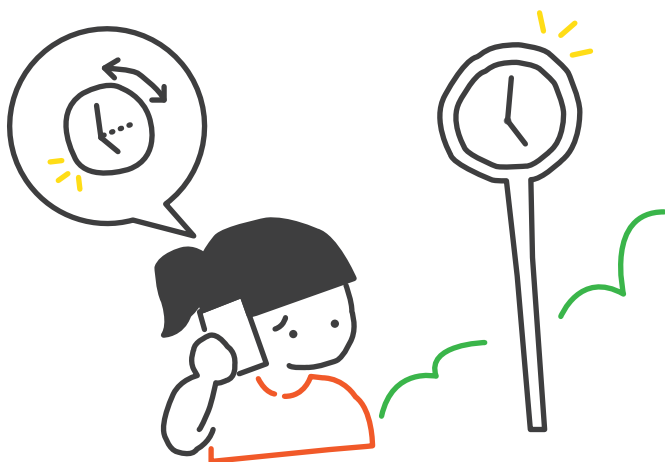
 事前に配られた資料に
必ず目を通そう！

イベントの詳細やスケジュールが理解できるのはもちろん、全体の雰囲気をつかむことができます。聞きたいことなども事前に決めておくといいでしょう。

まちづくりに参加する

2 連絡・打合せ

「さあ、やるぞ！」の
その前に。



イベント当日までの
流れを確認しておこう！

準備期間は長いようで短いもの。
まずはしっかりと具体的なスケ
ジュールを把握しましょう。学校
生活やアルバイトとの両立も上手
くいくはず！

連絡方法を
決めておこう！

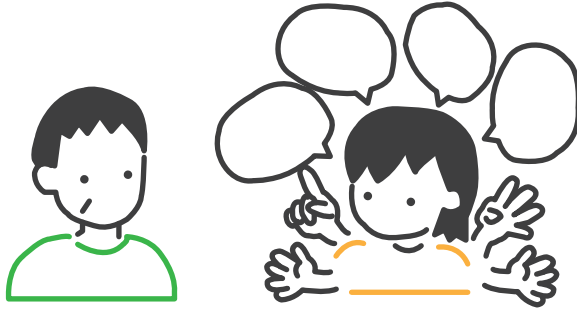
LINE やメールは、時間や場所を
選ばずやり取りができて、内容を
見返すこともできるからとっても
便利！積極的に活用しましょう。

急に会議に出席できなく
なった場合は
必ず連絡を入れよう！

まちづくりに参加する

3 コミュニケーション

伝えなくちゃ伝わらない。
自分をもっと出していこう。



☞ 自分から話しかけ
一緒に活動するメンバーの
名前を覚えよう！

☞ 自由に意見が言える
雰囲気づくり
場づくりに努めよう！

最初はどうしても初めて会った
人や目上の人に対しては意見が言
いにくいもの。お互いの距離を縮
めることが一番の近道！笑顔で積
極的に参加しましょう。

☞ 新しいアイデアを
思いついた時には
積極的に提案しよう！

☞ 「得意なこと」
「不得意なこと」や
これまでの経験を伝え
能力発揮のチャンスをつ
かもう！

☞ 反対でも賛成でも
まずは自分の気持ちを
伝えよう！

周りの流れに任せるのではなく、
しっかりと気持ちを伝えましょう。
ただし、相手の気持ちを考えて、
思いやりを持って発言しましょう。

まちづくりに参加する

4 仕事への取組み

あなたもメンバー！
遠慮なんて必要ない。



☑️ 自分にはできないと
決めつけず、まずは
取り組んでみよう！

☑️ 毎回、自分は何をするか
目標を立てて取り組もう！

☑️ 自分の仕事に
責任を持って取り組もう！

☑️ 自分の仕事だけでなく
周りの仕事も把握しよう！

☑️ 任された仕事は
締切りと相手の意向を
確認して進めよう！

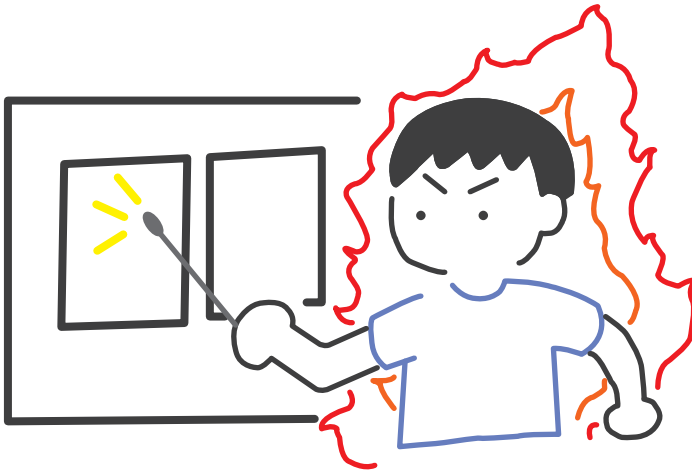
自分と相手の意向が同じである
とは限らない。耳を傾けることを
忘れずに！自分が何を求められて
いるのかを考え、行動しましょう。

☑️ 任された仕事について
分からないことがあれば
小さなことでも質問しよう！

まちづくりに受け入れる

1 事前準備

相手は「まちづくり」の初心者！？
当たり前は「当たり前」じゃない。



写真などの資料を用意して視覚的に興味を持ってもらおう！

イベントの意図や内容を詳細に説明できるように準備しよう！

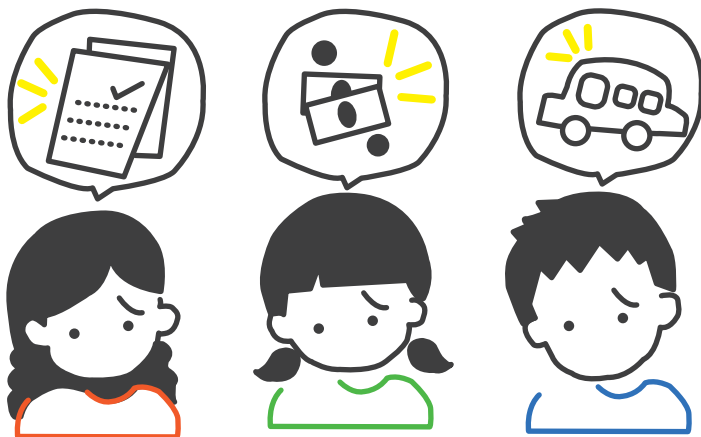
イベントに感じる魅力や熱い思いを伝えよう！

経験者だからこそ知る魅力や体験談を伝え、若者のワクワク感を刺激しよう。きっと若者が参加を楽しむヒントになるはず！

まちづくりに受け入れる

2 連絡・打合せ

若者は勉強・バイト・遊びに大忙し！
早め早めの段取りを。

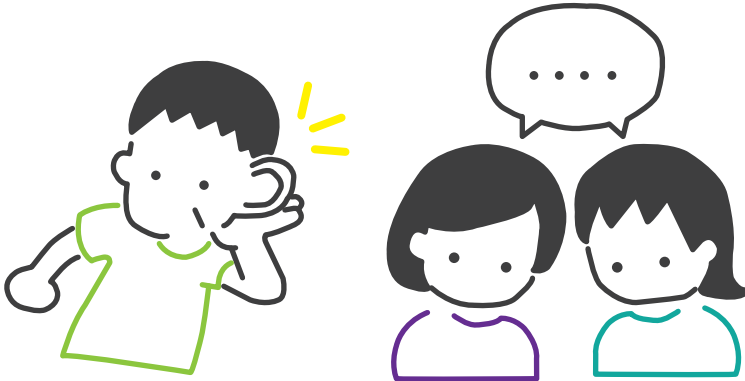


- 連絡窓口となる
担当者を伝え
連絡方法を決めておこう！
- イベント当日までの流れを
具体的に伝えよう！
- 会議の日程は
早めに決めよう！
- 段取り・テンポの良い
進行管理を心がけ
有意義な会議を開催しよう！
- 積極的に会議を開催して
お互いをよく知ろう！

まちづくりに受け入れる

3 コミュニケーション

耳を傾けよう！
若者の言葉は改革のヒント！



☑️ 若者の意見は
頭ごなしに否定せず
最後まで聞いて
積極的に取り入れてみよう！

イベントのマンネリ化に悩んで
いませんか？そんなときこそ、若
者のアイデアを取り入れ、実践
してみましょう。思わぬ効果が生
まれるかも！

☑️ 「不得意なこと」が
「得意なこと」に変わるよう
サポートしよう！

☑️ 若者の「得意なこと」
「やりたいこと」を聞き
まずはできることから
任せよう！

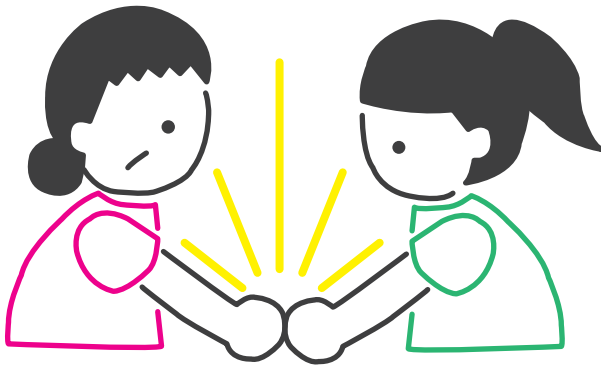
☑️ 異文化交流！？
若者との違いを受け入れて
理解に努めよう！

文化や環境が違えば考え方や感
覚は違うもの。お互いを尊重し、
歩み寄ることが交流のカギとなる
でしょう。

まちづくりに受け入れる

4 仕事への取組み

任せることが成長に！
手を取り合って進めよう。



- ☒ 「若者にはできない」と決めつけず
仕事はどんどん任せよう！
- ☒ 任せる仕事の締切りをしっかりと伝えよう！
- ☒ 若者に任せたい仕事の内容は、具体的に説明できるようにしよう！
- ☒ 進捗状況を随時確認しよう！
- ☒ 「どんな役割を期待しているのか」、「何についてアイデアがほしいのか」を明確にしましょう。目的が見えることで、つまづくことなく活動がスムーズに進むはず。
- ☒ 若者に任せた仕事に変更が生じる場合はその内容を共有しよう！

まちづくりに受け入れる

5 次回に向けて

一期一会。

この絆をより強くするために！



若者にイベント後の感想や評価を聞いてみよう！

交流会を開催しイベントを振り返ろう！

まちづくりをサポートする [学校編]

- ☒ 学生に、まちづくりへ参加することの重要性を PR する
- ☒ まちづくりの情報を積極的に PR する
- ☒ まちづくりに参加した学生の話を書く機会を提供する
- ☒ 学生のまちづくり参加のきっかけとなるよう地域団体と連携を図る
- ☒ まちづくりに参加している近隣の学校との連携を強化する
- ☒ 地域団体に学園祭などへ参加してもらい親睦を深める
- ☒ 学生と地域・行政との橋渡し役を設けて参加中もサポートする
- ☒ 部活やサークルを巻き込み継続的にまちづくりに参加する仕組みを検討する
- ☒ まちづくりへの参加実績が単位となる制度を検討する
- ☒ まちづくりに参加するための交通費の助成制度などを検討する
- ☒ 「まちづくりのトリセツ」の活用を促進する

まちづくりをサポートする [行政編]

- ☑ 若者の力を必要とする活動情報を収集して積極的に発信する
- ☑ 若者がまちづくりに参加することの意義を若者と地域団体などにPRする
- ☑ 情報の発信は若者になじみのある SNS などを活用する
- ☑ 地域団体と若者の活動が円滑に進むようにコーディネートする
- ☑ 学生のまちづくりへの参加が進学や就職に役に立つような仕組みを検討する
- ☑ 交通費の助成制度など若者が継続してまちづくりに参加できる方策を検討する
- ☑ 若者が地域団体などと気軽に交流できる場所づくりを検討する
- ☑ あらゆる施策において若者の参加を検討する
- ☑ 定期的に若者参加の状況を調査・把握する
- ☑ 「まちづくりのトリセツ」の活用を促進する

気づいたマナーをプラスして
あなただけのトリセツを作ろう！

まちづくりに参加する



まちづくりに受け入れる



まちづくりをサポートする



スケジュール

/schedule

「参加する」あなたと「受け入れる」あなた、お互いのスケジュールを書き込んでみよう。打合せやイベントの日程なども書き込んでおけば、全体の流れが把握できるはず！



4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.



発案・協力：相模原市南区区民会議

制作協力：地域活動に参画した学生の皆様

学生を受け入れた地域活動団体の皆様

無作為抽出型区民討議会参加者の皆様

南区若者参加プロジェクト実行委員会の皆様

デザイン：女子美術大学芸術学部

デザイン・工芸学科3年 山谷侑衣

発行：相模原市（平成29年3月）

編集：相模原市南区役所区政策課